

科目名：電子材料プロセス工学特論 (英文名：Physics and Technology of Semiconductor Processing) 担当教員：松下浩一 開講対象：電子情報工学専攻	開講学期：後期 単位数：2 開講形態：講義・演習
【到達目標】	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 種々の電子材料の物性に関して、図を描き、数式を用いて説明できる。 ○ 種々の電子材料およびデバイスの作製プロセスに関して、図解できる。 ○ 作製プロセスの違いによる物性の違いを、図解できる。 	
【授業概要・計画】	
<p>第 1週：受講者の電子材料、プロセスに関する基礎知識および要望の把握</p> <p>第 2～7週：電子材料の物性と評価（半導体等、電流電圧特性等）の講義と演習</p> <p>第 8週：電子材料の物性と評価に関するまとめの発表と口頭試問</p> <p>第 9～14週：材料およびデバイスの作製プロセス（熱酸化、拡散等）の講義と演習</p> <p>第 15週：作製プロセスに関するまとめの発表と口頭試問</p>	
【成績評価の方法と基準】	
<p>毎週の受講者との講義中の対話を通じ、具体的な材料、プロセスに関して理解を深め、毎週課すレポートおよび口頭試問により、それらの達成度を判断する。</p>	
【参考書】	
<p>W. Maly : The Atlas of IC Technologies: An Introduction to VLSI Processes, 啓學出版</p> <p>S. M. Sze : Physics of Semiconductor Devices, John Wiley & Sons</p> <p>A. S. Grove : Physics and Technology of Semiconductor Devices, John Wiley & Sons</p>	
【担当教員の専門分野】	
<p>電子デバイス、半導体工学、結晶成長、表面物性、センサ、マイクロマシン</p>	